

Information

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

※掲載している情報は11月25日時点のものです。最新の情報は主催元をご確認ください。

2024年度

聖路加国際大学

認定看護師教育課程

(2次募集)のお知らせ

開講分野 訪問看護 認知症看護

※各定員30名

出願期間 1月15日(月)～26日(金) ※当日消印有効

試験日 3月6日(水) ※筆記試験および面接試験

検定料 5万円(税込)

教育期間 6月1日～2025年2月28日(9か月間)

授業形態 週末開講(金・土) ※共通科目および実習は一定時期に集中実施

募集要項 左記URL参照

<https://edu.sk.tke.ac.jp/nitei/>

聖路加国際大学 大学事務課

看護リカレント教育係

T104-00044

東京都中央区明石町10-1

03-5550-2247

nitei@sk.ac.jp

第38回日本がん看護学会

学術集会

日時 2月24日(土)～25日(日)

開催形式 現地開催 ライブ配信
オンデマンド配信(3月上旬～4月未予定)

会場 神戸国際展示場 神戸国際会議場(神戸市中央区)

テーマ コラボレーション——深化・進化するがん看護

プログラム 会長講演「コラボレーション——深化・進化するがん看護」鈴木久美(大阪医科薬科大学看護学部教授)／特別講演「ケアの本質としての『弱さ』——日々のケアとしてのナラティブ・アプローチ」宮坂道夫(新潟大学大学院保健学研究科教授)／シンポジウム1「がん患者の就労支援——患者支援者と企業とのコラボレーション」久保田昌詞(労働者健康安全機構大阪労災病院治療就労両立支援センター所長、榎原千鶴(NIT西日本総務人事部健康経営推進室健康管理センター看護部長)、伊藤由美子(兵庫県立がんセンターがん相談支援センター看護部長、関孝子(関孝子社会保険労務士事務所代表)／2「次世代のがん医療を支える」多職種協働型人材養成「菊池博之(文部科学省高等教育局医学教育課課長補佐)、藤田佐和(高知県立大学看護学部教授)、田中圭(長崎医療センター医療相談支援センター、がん看護専門看護師)／3「小児がんサバイバーの移行支援を促進

する」湯坐有希(東京都立病院機構東京都立小児総合医療センター血液・腫瘍科部長、福地朋子(大阪府立病院機構大阪母子医療センター看護部副看護部長、雨宮健太(大阪市立総合医療センター内分沁内科)、土井久容(神戸大学医学部附属病院看護部腫瘍センター副看護部長)／4「がんゲノム情報に基づいたがん治療のパラダイムシフトと倫理的課題」吉野孝之(国立がん研究センター東病院副院長、加藤和人(大阪大学大学院医学系研究科医の倫理と公共政策学教授、菅野かおり(日本看護協会神戸研修センター教育研修部認定看護師教育課程課長)ほか

参加登録期限 「一次」1月5日(金)まで(支払いは1月9日まで)、「二次」1月17日(水)～2月25日(日) ※クレジット決済のみ

参加費 「一次」会員1万1000円、非会員1万3000円、学生3000円、「二次」会員1万2000円、非会員1万4000円、学生3000円

申込方法 左記URLより登録

<https://plaza.umin.ac.jp/jsn38/register/index.html>

問 運営事務局

T550-0001

大阪市西区土佐堀1丁目4番8号

日栄ビル703A あゆみコーポ

セッション内
06-6131-6905
jsn38@ayume.jp
<https://plaza.umin.ac.jp/jsn38/>

第41回

日本ストーマ・排泄・リハビリテーション学会

日時 2月9日(金)～10日(土)

会場 パシフィコ横浜会議センター(神奈川県横浜市中区)

テーマ つながり ひろがり チャレンジする

参加費 「事前参加登録」会員9000円、非会員1万円、学生は無料、「当日参加登録」会員1万円、非会員1万1000円、学生は無料

※学生(参加費無料/抄録集別)は学部学生に限る。認定看護師は含まない。学生は参加申込後、運営事務局に下記メールアドレスに証明書を添付にて送付

問 運営事務局

T105-0001

東京都港区虎ノ門2-2-5

共同通信会館4F 株式会社イン

ターグループ内

03-5549-6609

jsncr4@intergroup.co.jp

<https://square.umin.ac.jp/jsncr4/>

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2024

日本看護サミット 2023

日時 2月14日(水)

会場 東京国際フォーラム ホール
A(東京都千代田区)

テーマ 地域社会を支える看護職
への生涯学習支援

プログラム 鼎談「これからの時
代の看護職の活躍を支える生涯学
習支援とは」石田昌宏(参議院議
員)、習田由美子(厚生労働省医
政局看護課長)、高橋弘枝(日本
看護協会会長)／解説「看護職の
生涯学習支援のこれまでの取り組
みと成果」課題 井伊久美子(日
本看護協会副会長)／リレート
ーク「施設・組織の枠を超えた生涯
学習支援」、1「各施設での生涯
学習支援の取り組みの現状と課題
(病院)」大西潤子(武蔵野中央病
院看護部長)／2「各施設での生
涯学習支援の取り組みの現状と課
題(高齢者介護施設等)」吉村双羽
(特別養護老人ホームナーシング
ケア北方施設長)／3「複数施設
で協働した実践の場での学習機会
の創出」井川順子(京都大学医学
部附属病院病院長補佐・看護部
長)／4「地域を基盤とした生涯
学習支援の試み」佐藤悦子(山梨
県看護協会会長)／5「教育機関
と地域の医療機関が連携した生涯
学習支援の取り組み」菅原京子(山

形県立保健医療大学看護実践研
究センターセンター長)／ほか

事前参加登録期限 1月13日(土)
参加費 「事前申込」5500円(税込)
「当日参加」7700円(税込)
事前参加登録方法 下記URLより
登録
[https://www.nurse.or.jp/nursing/
summit/2023/](https://www.nurse.or.jp/nursing/summit/2023/)

第21回日本褥瘡学会 近畿地方会 学術集会

日時 3月3日(日)

テーマ 「もうすぐ2025年！
どうなる褥瘡？ どうする褥
瘡？」

会長 河合勝也(社会福祉法人京
都社会事業財団京都桂病院形成外
科)

会場 京都産業会館ホール、京都
経済センター6F

プログラム 特別講演「褥瘡管理
の今昔」褥瘡管理に携わる医療
者へのエール」判澤恵(皮膚・排
泄ケア認定看護師)／シンポジウ
ム1「褥瘡管理における特定行為
研修修了者の活動の実践(仮)」／
2「褥瘡管理における2025年
を迎えた地域包括システムの現状
(仮)」など

参加費 会員5000円・非会員
6000円

申込方法 左記URLより

[http://www.jspu-kinki.org/
meeting/21/](http://www.jspu-kinki.org/meeting/21/)

株式会社プロアクティブ
〒650-0034
神戸市中央区京町83番地
三宮センタービル3F
☎078-954-5160
✉jspu21@pacnet.jp

2024年度木村看護 教育振興財団助成募集

◎看護研究助成

助成対象 看護の質的充実・向上
が期待できる先駆的研究で、療養
環境に関わる研究など、臨床の役
に立つ未発表のもの。共同研究お
よび感染症研究を歓迎

助成する研究の分野 基礎看護
成人看護、老年看護、小児看護
母性看護、精神看護、地域看護
在宅看護、看護管理、看護教育
その他

応募資格・要件

①申込者(共同研究の場合は研究
代表者)は、日本在住の看護職者
で臨床・地域看護に従事している
個人

②大学教員、大学院生は対象外。
ただし、大学教員や大学院生でも、
臨床・地域看護に従事している看
護職者であれば対象となる

③助成決定後、あたりに所属機関
等の倫理審査委員会等への承認申

請を行うこと、またはすでに承認
申請中であること

④関係所属長の推薦があること
⑤営利を目的とする研究ではない
こと

研究期間 4月1日～2026年
3月31日(2年間)

助成金額 1件につき100万円
を限度。選考委員会の査定を経て
決定された助成金額を、助成年度
の6月中旬に全額一括支給

助成金の使途および報告

①助成金の使途には、研究協力者
経費、旅費交通費、調査費、資料・
印刷費、会議費、通信・運搬費、
機器・備品費、消耗品費等を含む。
ただし、給与形式の人員費は対象
から除外

②助成金の使途は助成対象研究に
必要な直接経費に限る。間接経費
は含まない

③助成金の使途については、研究
の成果の提出時に本財団所定の様
式に領収書等を添えて詳細に報告
をする

応募方法 本財団Webサイトの
「看護研究助成申請書申込フォー
ム」に必要事項を記入し、要綱・
応募用紙をダウンロード。必要事
項を記入の上、次の①②の書類
とともに応募書類郵送先へ送る

①研究計画書

②希望助成額の積算内訳

申込締切日 1月18日(木)必着

③助成決定後、あたりに所属機関
等の倫理審査委員会等への承認申

選考結果 3月下旬に申込者に文
書で通知。助成決定者は後日、必
要書類を提出

研究成果の報告

①原則として、2026年3月31
日までに研究論文を学会誌に投稿
し、掲載されることにより成果の
発表とする。本財団には当該論文
(別刷り)と抄録を提出。抄録は
本財団Webサイトに掲載予定

②上記以外の場合は、上記期間内
に本財団に看護研究報告書を提出
す。当該報告書は、『年次報告書』
または本財団のWebサイトに掲
載。当該報告書の内容は、国の内
外を問わず、他の出版物(デジタル
媒体を含む)にすでに発表ある
いは投稿されていないものに限り
ては投稿されない

③論文投稿、看護研究報告書の発
表方法を問わず、本財団主催の報
告会(Web形式を含む)で研究
成果の概要を報告

④研究の成果を関係学会等に発表
する際には、公益財団法人木村看
護教育振興財団の助成を受けた研
究である旨を明記

公益財団法人木村看護教育振
興財団事務局

〒113-0033
東京都文京区本郷5-25-14
8階

☎03-5800-2700

✉kimura-into@nurseed.jp

<https://www.nurseed.jp/>

65 訪問看護と介護 vol.29 no.1 2024